

西宮市財政事情

令和5年度下半期

令和6年3月31日現在

人 口 482,467人
世帯数 220,789世帯
面 積 100.18km²

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより、令和5年度下半期（令和5年10月1日から令和6年3月31日まで）及び令和6年度の本市の財政事情を次のとおり公表します。

1. 令和5年度下半期の状況

(1) 予算額、収入及び支出の状況

令和6年3月31日現在における予算額、収入及び支出の状況は、第1表及び第2表のとおりです。

予算の構成については、一般会計は2,085億3,485万円、特別会計は954億566万円、両会計の合計額は3,039億4,051万円（前年度からの繰越分15億8,028万円を含む。）となっており、令和5年度9月末日の上半期の予算額から一般会計では58億3,056万円の増額、特別会計では47億7,081万円の増額となっています。

一般会計における歳出の補正の主なものとしては、総務費31億7,771万円、民生費72億6,149万円などを増額し、衛生費26億5,053万円、土木費8億8,506万円などを減額しています。

歳入では、国庫支出金43億4,337万円、繰入金20億781万円、地方交付税7億1,618万円などを増額し、諸収入6億5,133万円、市債5億5,760万円などを減額しています。

特別会計では、国民健康保険24億6,266万円、介護保険20億8,261万円、後期高齢者医療事業2億6,942万円などを増額しています。

予算に対する収入及び支出の状況については、一般会計の収入では、市税879億3,255万円（収入率97.8%）、国庫支出金436億8,201万円（収入率94.0%）、県支出金120億7,103万円（収入率85.6%）などとなっています。

支出では、民生費854億3,761万円（執行率82.2%）、総務費196億3,285万円（執行率82.2%）、教育費173億8,506万円（執行率79.3%）、衛生費145億3,890万円（執行率77.3%）、公債費140億9,639万円（執行率96.1%）、土木費125億5,359万円（執行率77.4%）などとなっています。

特別会計では、国民健康保険が収入363億6,527万円（収入率81.7%）と支出381億4,973万円（執行率85.7%）、介護保険が収入333億9,613万円（収入率82.6%）と支出358億9,131万円（執行率88.8%）、後期高齢者医療事業が収入78億6,143万円（収入率89.8%）と支出69億8,974万円（執行率79.9%）などとなっています。

(2) 市民の税負担の状況

令和5年度予算（令和6年3月31日現在）における市民1人当たりの市税負担は、個人市民税83,454円、固定資産税70,056円、市街地開発等の都市計画事業の一部にあてられる都市計画税は16,650円となっており、市税全体としては186,364円となります。また、1世帯当たりでは、市税全体としては407,241円の負担となります。

前年度と比べて、市民1人当たりで2,413円の減、1世帯当たりで8,421円の減となっています。

(3) 公営企業の業務状況

病院事業、水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の業務状況は、別途公表のとおりです。

(4) 繰越事業の執行状況

前年度からの繰越事業の執行状況については、第3表のとおりです。

(5) 市債、公有財産、一時借入金等及び基金の現在高

市債、公有財産、一時借入金等及び基金の現在高については、第4表のとおりです。

2. 令和6年度 当初予算の概要

令和6年度予算は、極めて厳しい財政状況の中、経費節減を図りつつ、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組や公共施設の老朽化対策、まちづくりへの投資に資する事業などに重点的に財源を配分しました。

当初予算の規模は次のとおりです。

会計区分	令和6年度	増減額（対前年度）	増減率
一般会計	203,209,758 千円	7,977,910 千円	4.1 %
特別会計	94,439,491 千円	3,814,993 千円	4.2 %
企業会計	46,387,437 千円	1,128,125 千円	2.5 %
合 計	344,036,686 千円	12,921,028 千円	3.9 %

このうち一般会計は、前年度に比べ、商工費が卸売市場再生整備事業の完了により約2億円（16.5%）の減となる一方、教育費が瓦木中学校教育環境整備事業の進捗などにより約22億円（9.9%）の増、土木費が山手幹線（熊野工区）街路事業の進捗により約20億円（12.6%）の増、民生費が障害者介護給付費等の伸びにより約19億円（2.1%）の増となっており、全体では約80億円（4.1%）の増となっています。

特別会計（国民健康保険ほか7会計）は、前年度に比べ約38億円（4.2%）の増となっています。これは主に介護保険特別会計が要介護認定者数の増や介護報酬改定による保険給付費の増などにより約23億円（5.9%）の増、国民健康保険特別会計が被保険者1人当たり医療費の増加に伴う保険給付費の増などにより約9億円（2.1%）の増、後期高齢者医療事業特別会計が被保険者数の増加に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより約7億円（8.6%）の増となったことによるものです。

一般会計及び特別会計の歳出予算の性質別区分は、第8表のとおりです。

また、公営企業の当初予算の概要については、別途公表のとおりです。

以上が令和6年度当初予算の概要ですが、事業執行に当たっては、更なる精査により事業費の節減や財源の確保に努めるなど、あらゆる観点から見直し、効率的な財政運営に努めます。

第1表

令和5年度 一般会計予算とその執行状況

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	歳入 予算額				収入額 B	収入率 B/A %	科目	歳出 予算額				支出額 D	執行率 D/C %
	9月末 予算額	補正額	予算現額 A	構成率 %				9月末 予算額	補正額	予算現額 C	構成率 %		
市税	89,914,311,000		89,914,311,000	43.1	87,932,548,707	97.8	議会費	885,082,000	△ 27,834,000	857,248,000	0.4	828,464,712	96.6
地方譲与税	847,601,000		847,601,000	0.4	878,656,168	103.7	総務費	19,785,000 20,694,273,000		19,785,000 23,871,981,000	11.5	19,379,250 19,632,848,559	82.2
利子割交付金	44,000,000		44,000,000	0.0	56,332,000	128.0	民生費	51,428,000 96,626,130,000		51,428,000 103,887,623,000	49.8	20,977,838 85,437,611,316	82.2
配当割交付金	1,113,000,000		1,113,000,000	0.5	1,034,422,000	92.9	衛生費	63,360,000 21,459,277,000		63,360,000 18,808,746,000	9.0	63,360,000 14,538,898,980	77.3
株式等譲渡所得割 交付金	734,000,000		734,000,000	0.3	1,108,707,000	151.1	労働費	291,129,000	△ 23,096,000	268,033,000	0.1	226,992,944	84.7
法人事業税交付金	780,000,000		780,000,000	0.4	862,111,000	110.5	農林水産費	170,306,000	△ 1,711,000	168,595,000	0.1	135,847,047	80.6
地方消費税 交付金	11,401,000,000		11,401,000,000	5.5	10,778,927,000	94.5	商工費	2,002,488,000	△ 233,438,000	1,769,050,000	0.9	1,326,967,412	75.0
ゴルフ場利用税 交付金	150,000,000		150,000,000	0.1	142,541,696	95.0	土木費	770,932,000 17,106,928,000		770,932,000 16,221,865,000	7.8	603,896,505 12,553,594,365	77.4
自動車取得税 交付金	0		0	0.0	8,922,096	-	消防費	29,066,000 5,989,708,000		29,066,000 6,012,263,000	2.9	28,470,750 5,478,698,506	91.1
環境性能割 交付金	140,000,000		140,000,000	0.1	162,433,000	116.0	教育費	645,710,000 22,657,565,000		645,710,000 21,933,980,000	10.5	398,380,218 17,385,064,451	79.3
地方特例交付金	422,000,000	△ 22,854,000	399,146,000	0.2	403,941,000	101.2	災害復旧費	2,000,000		2,000,000	0.0	0	0.0
地方交付税	5,091,000,000	716,179,000	5,807,179,000	2.8	5,918,360,000	101.9	公債費	14,727,935,000	△ 66,245,000	14,661,690,000	7.0	14,096,390,918	96.1
交通安全対策 特別交付金	65,000,000		65,000,000	0.0	44,808,000	68.9	諸支出金	11,475,000	4,271,000	15,746,000	0.0	15,745,020	100.0
分担金及び 負担金	831,994,000	△ 842,000	831,152,000	0.4	742,440,311	89.3	予備費	80,000,000	△ 23,968,000	56,032,000	0.0	0	0.0
使用料及び 手数料	6,399,639,000	20,869,000	6,420,508,000	3.1	6,109,923,426	95.2							
国庫支出金	484,821,000 42,105,216,000		484,821,000 46,448,589,000		359,682,640 43,682,012,808								
県支出金	3,051,000 14,502,921,000		3,051,000 14,094,090,000		3,051,000 12,071,026,790								
財産収入	501,910,000	99,934,000	601,844,000	0.3	618,430,267	102.8							
寄附金	104,325,000	283,846,000	388,171,000	0.2	401,804,763	103.5							
繰入金	10,895,199,000	2,007,809,000	12,903,008,000	6.2	235,733,669	1.8							
繰越金	378,209,000 889,349,000		378,209,000 889,349,000		378,209,000 889,349,200								
諸収入	5,740,431,000	△ 651,327,000	5,089,104,000	2.4	3,775,697,662	74.2							
市債	714,200,000 10,031,400,000		714,200,000 9,473,800,000		469,900,000 2,543,000,000								
歳入合計	1,580,281,000 202,704,296,000		1,580,281,000 208,534,852,000		1,210,842,640 180,402,128,563		歳出合計	1,580,281,000 202,704,296,000		1,580,281,000 208,534,852,000		1,134,464,561 171,657,124,230	82.3

(注) 上段の数字は、前年度からの繰越事業費の再掲

第2表

令和5年度 特別会計予算とその執行状況

令和6年3月31日現在 (単位:円)

会計名	予算額			収入済額 B	収入率 B/A %	支出済額 C	執行率 C/A %
	9月末予算額	補正額	予算現額 A				
国民健康保険	42,030,472,000	2,462,661,000	44,493,133,000	36,365,267,167	81.7	38,149,725,505	85.7
食肉センター	353,362,000	△ 279,000	353,083,000	89,064,414	25.2	339,222,566	96.1
公共用地買収事業	7,250,000		7,250,000	11,165,381	154.0	1,914,536	26.4
介護保険	38,327,224,000	2,082,611,000	40,409,835,000	33,396,134,934	82.6	35,891,311,807	88.8
後期高齢者医療事業	8,482,328,000	269,421,000	8,751,749,000	7,861,428,964	89.8	6,989,743,812	79.9
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	28,153,000		28,153,000	28,567,583	101.5	11,260,479	40.0
鳴尾外財産区	26,167,000		26,167,000	26,165,022	100.0	26,165,022	100.0
集合支払費	1,379,885,000	△ 43,600,000	1,336,285,000	911,472,625	68.2	1,125,656,857	84.2
特別会計 合計	90,634,841,000	4,770,814,000	95,405,655,000	78,689,266,090	82.5	82,535,000,584	86.5

市民の税負担の状況

令和6年3月31日現在

区 分	令和5年度 予算現額	市民1人 当たりの額	1世帯 当たりの額
市 税	89,914,311,000 円	186,364 円	407,241 円
うち個人市民税	40,263,953,000 円	83,454 円	182,364 円
固定資産税	33,799,612,000 円	70,056 円	153,086 円
都市計画税	8,033,264,000 円	16,650 円	36,384 円
法人市民税	3,798,611,000 円	7,873 円	17,205 円
その他の市税	4,018,871,000 円	8,330 円	18,202 円

人 口 482,467 人

世帯数 220,789 世帯

[令和4年度の状況] 令和5年3月31日現在

市税予算額 91,284,841,000 円

市民1人当たり額 188,777 円

1世帯当たり額 415,662 円

第3表

前年度からの繰越事業の執行状況

(令和4年度→令和5年度)

令和6年3月31日現在 (単位:円)

会計名	繰越額	収入済額				支出済額
		国県支出金	市債	その他特定財源	繰越金	
一般会計	1,580,281,000	362,733,640	469,900,000	0	378,209,000	1,134,464,561
特別会計	—	—	—	—	—	—
合計	1,580,281,000	362,733,640	469,900,000	0	378,209,000	1,134,464,561

第4表

市債、公有財産、一時借入金等及び基金の現在高

令和6年3月31日現在

市債の現在高

区分		金額 (円)
一般会計		122,211,986,390
特別会計		321,872,435
内訳	食肉センター	295,934,634
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	25,937,801
合計		122,533,858,825

公有財産の状況

区分		数量 (㎡)	評価額 (千円)	構成比 (%)
行政財産	土地	5,483,230.52	653,788,356	59.9
	建物	1,560,650.45	341,583,441	31.3
	計	7,043,880.97	995,371,797	91.2
普通財産	土地	4,368,840.79	69,629,669	6.4
	建物	48,604.40	10,658,165	1.0
	計	4,417,445.19	80,287,834	7.4
有価証券・その他			15,690,343	1.4
合計	土地	9,852,071.31	723,418,025	66.3
	建物	1,609,254.85	352,241,606	32.3
	有価証券・その他		15,690,343	1.4
合計		11,461,326.16	1,091,349,974	100.0

一時借入金等の状況

(単位:円)

一時借入金残額	0
基金繰替運用残額	0

基金の現在高

区分	金額 (円)
耐火物件火災損害填補積立金	1,362,993,480
奨学基金	518,263,025
財政基金	20,946,623,831
「青い鳥」福祉基金	231,938,156
藤田奨学福祉基金	124,432,840
公共施設等整備基金	58,447,683
教育振興基金	40,970,724
緑化基金	116,202,137
図書館振興基金	10,386,164
公共土木施設維持補修基金	55,271,037
減債基金	3,494,003,395
長寿ふれあい基金	12,719,641
スポーツ振興基金	101,300,843
協愛奨学基金	140,015,852
市営住宅敷金等積立基金	500,799,850
文化振興基金	46,744,062
介護給付費準備基金	2,087,053,152
国民健康保険財政安定化基金	1,867,129,624
バス事業基金	235,301,942
フレンテ西宮商業床敷金積立基金	49,332,780
学校給食費基金	164,991,837
公共施設保全積立基金	6,067,309,746
墓地整備基金	333,679,741
新型コロナウイルス感染症対策基金	133,396,558
都市計画事業基金	9,049,030,188
森林環境譲与税基金	116,397,145
動物愛護基金	29,028,271
合計	47,893,763,704

第5表

最近5か年間の当初予算の状況

(単位:百万円)

区 分	令和2年度				令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度			
	予算額	構成率	前年比	指数																
一般会計	193,081	68.5	104.9	100	193,856	68.1	100.4	100	195,828	68.4	101.0	101	195,232	68.3	99.7	101	203,210	68.3	104.1	105
特別会計	88,642	31.5	101.2	100	90,885	31.9	102.5	103	90,411	31.6	99.5	102	90,624	31.7	100.2	102	94,439	31.7	104.2	107
合 計	281,722	100.0	103.7	100	284,741	100.0	101.1	101	286,239	100.0	100.5	102	285,856	100.0	99.9	101	297,649	100.0	104.1	106

第6表

一般会計の最近5か年間の当初予算財源構成

(単位:百万円)

区分	令和2年度				令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度				
	予算額	構成率	前年比	指数	予算額	構成率	前年比	指数	予算額	構成率	前年比	指数	予算額	構成率	前年比	指数	予算額	構成率	前年比	指数	
自主財源	114,564	59.3	103.6	100	109,698	56.6	95.8	96	110,351	56.4	100.6	96	113,054	57.9	102.4	99	113,244	55.7	100.2	99	
内訳	市税	87,774	45.5	100.5	100	85,128	43.9	97.0	97	87,135	44.5	102.4	99	89,914	46.1	103.2	102	89,538	44.1	99.6	102
	使用料及び手数料等	7,738	4.0	95.9	100	7,550	3.9	97.6	98	7,676	3.9	101.7	99	7,232	3.7	94.2	93	7,402	3.6	102.4	96
	財産収入	1,051	0.5	105.2	100	811	0.4	77.2	77	650	0.3	80.1	62	502	0.3	77.2	48	1,532	0.7	305.2	146
	繰入金	7,196	3.7	80.4	100	9,356	4.8	130.0	130	9,408	4.8	100.6	131	9,756	5.0	103.7	136	8,092	4.0	82.9	112
	諸収入	10,701	5.5	210.0	100	6,749	3.5	63.1	63	5,376	2.7	79.7	50	5,546	2.8	103.2	52	6,462	3.2	116.5	60
	その他	104	0.0	100.0	100	104	0.1	100.0	100	106	0.1	101.9	102	104	0.1	98.1	100	218	0.1	209.6	210
依存財源	78,517	40.7	106.8	100	84,158	43.4	107.2	107	85,477	43.6	101.6	109	82,178	42.1	96.1	105	89,966	44.3	109.5	115	
内訳	地方交付税等	15,020	7.8	95.6	100	16,526	8.5	110.0	110	21,306	10.9	128.9	142	20,788	10.6	97.6	138	23,533	11.6	113.2	157
	国庫支出金	34,296	17.8	103.5	100	38,120	19.7	111.1	111	38,684	19.8	101.5	113	37,516	19.2	97.0	109	39,252	19.3	104.6	114
	県支出金	12,455	6.5	109.3	100	12,911	6.7	103.7	104	13,851	7.1	107.3	111	14,281	7.3	103.1	115	13,710	6.8	96.0	110
	諸収入	0	0.0	100.0	100	0	0.0	100.0	100	0	0.0	100.0	100	0	0.0	100.0	100	0	0.0	100.0	100
	市債	16,746	8.7	126.4	100	16,601	8.5	99.1	99	11,636	5.9	70.1	69	9,593	4.9	82.4	57	13,471	6.6	140.4	80
合計	193,081	100.0	104.9	100	193,856	100.0	100.4	100	195,828	100.0	101.0	101	195,232	100.0	99.7	101	203,210	100.0	104.1	105	

(注) 自主財源の「使用料及び手数料等」には、分担金及び負担金を含む
 自主財源の「その他」は、寄附金、繰越金
 依存財源の「地方交付税等」には、地方譲与税及び交付金を含む

第7表

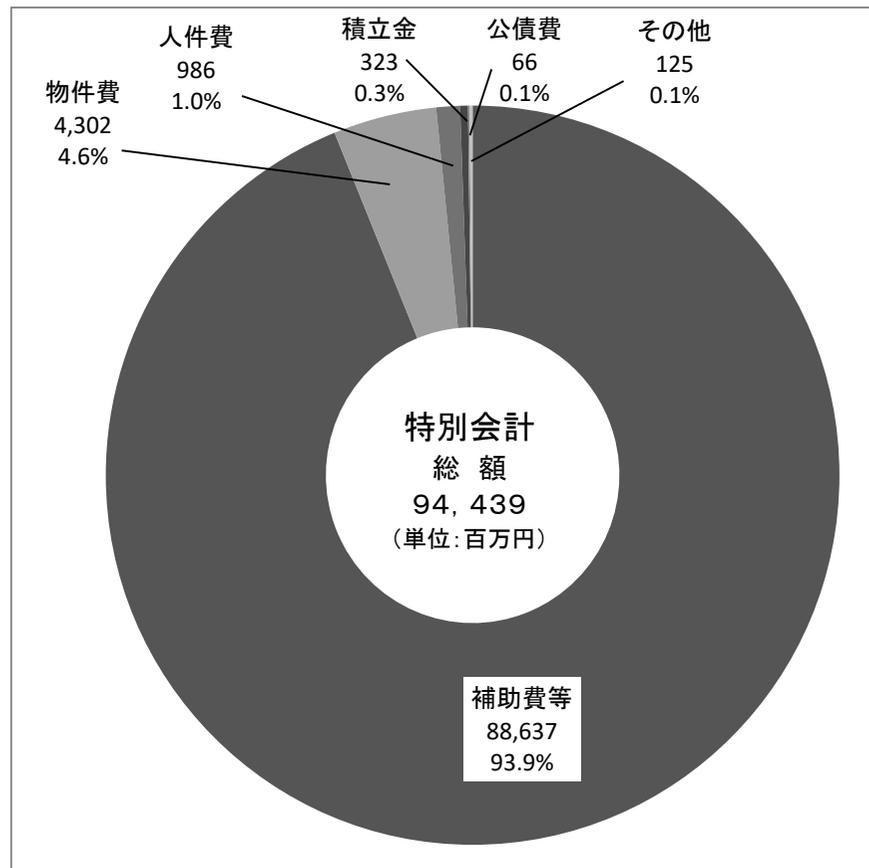
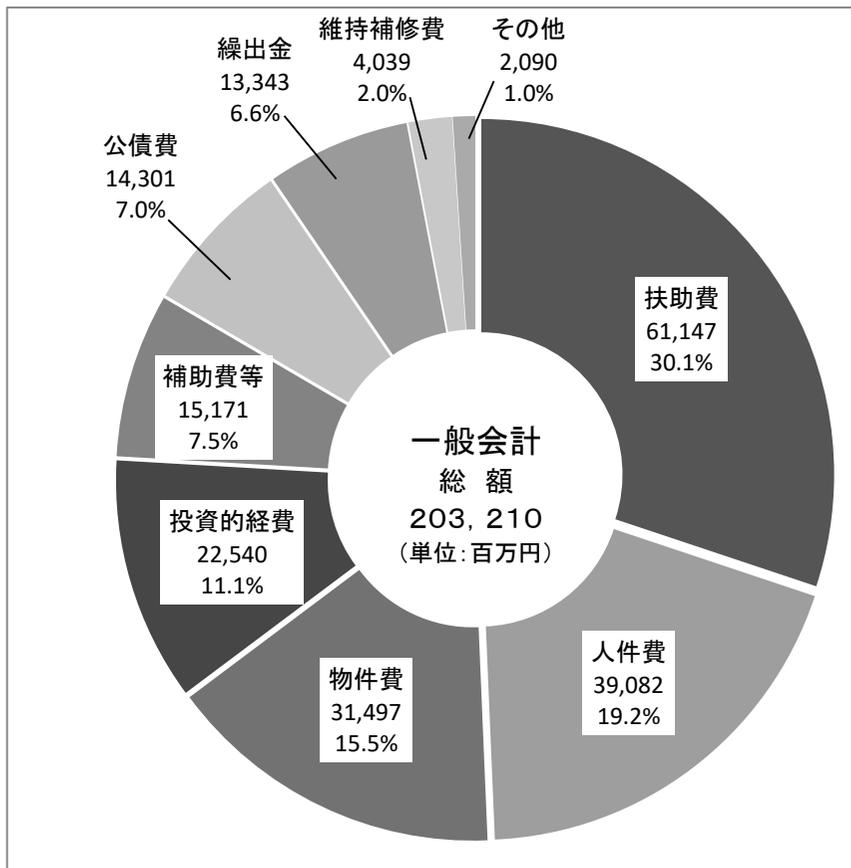
一般会計の最近5か年間の当初予算目的別経費

(単位:百万円)

区 分	令和2年度				令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度			
	予算額	構成率	前年比	指 数	予算額	構成率	前年比	指 数	予算額	構成率	前年比	指 数	予算額	構成率	前年比	指 数	予算額	構成率	前年比	指 数
議会費	896	0.5	98.9	100	851	0.4	95.0	95	863	0.4	101.4	96	885	0.5	102.5	99	856	0.4	96.7	96
総務費	23,094	12.0	120.9	100	21,952	11.3	95.1	95	20,364	10.4	92.8	88	20,428	10.5	100.3	88	21,834	10.8	106.9	95
民生費	88,305	45.7	103.6	100	89,793	46.3	101.7	102	91,118	46.5	101.5	103	93,517	47.9	102.6	106	95,434	47.0	102.0	108
衛生費	15,594	8.1	106.2	100	18,877	9.7	121.1	121	20,255	10.4	107.3	130	19,519	10.0	96.4	125	20,146	9.9	103.2	129
労働費	302	0.2	109.0	100	532	0.3	176.2	176	365	0.2	68.6	121	291	0.2	79.7	96	372	0.2	127.8	123
農林水産費	166	0.1	92.7	100	179	0.1	107.8	108	181	0.1	101.1	109	170	0.1	93.9	102	160	0.1	94.1	96
商工費	965	0.5	64.6	100	927	0.5	96.1	96	915	0.5	98.7	95	1,044	0.5	114.1	108	872	0.4	83.5	90
土木費	16,989	8.8	99.7	100	16,219	8.4	95.5	95	15,903	8.1	98.1	94	16,277	8.3	102.4	96	18,325	9.0	112.6	108
消防費	6,602	3.4	115.3	100	7,840	4.1	118.8	119	7,072	3.6	90.2	107	6,278	3.2	88.8	95	6,624	3.3	105.5	100
教育費	24,413	12.6	104.2	100	21,791	11.3	89.3	89	23,493	12.0	107.8	96	22,001	11.3	93.6	90	24,188	11.9	109.9	99
災害復旧費	2	0.0	100.0	100	2	0.0	100.0	100	2	0.0	100.0	100	2	0.0	100.0	100	2	0.0	100.0	100
公債費	15,667	8.1	98.5	100	14,804	7.6	94.5	94	15,206	7.8	102.7	97	14,728	7.5	96.9	94	14,301	7.0	97.1	91
諸支出金	6	0.0	50.0	100	9	0.0	150.0	150	11	0.0	122.2	183	12	0.0	109.1	200	16	0.0	133.3	267
予備費	80	0.0	100.0	100	80	0.0	100.0	100	80	0.0	100.0	100	80	0.0	100.0	100	80	0.0	100.0	100
合 計	193,081	100.0	104.9	100	193,856	100.0	100.4	100	195,828	100.0	101.4	101	195,232	100.0	99.7	101	203,210	100.0	104.1	105

第 8 表

令和6年度 一般会計及び特別会計当初予算 性質別経費の状況



<p>* 補助費…生活保護法等社会福祉関係法等に基づき、被扶助者に対して支給されるもの</p> <p>* 公債費…市債の元利償還金と一時借入金利子</p> <p>* 物件費…需用費(消耗品費、印刷製本費、光熱水費など)、委託料、賃借料、備品購入費など</p>	<p>* 補助費等…負担金、補助及び交付金や報償費など</p> <p>* 投資的経費…道路等の公共土木施設や文教施設等の建設事業費</p> <p>* 繰出金…一般会計から特別会計への繰出金</p>
---	--

令和5年度下半期 水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 給水

区 分	令和5年度下半期	令和4年度下半期	前年比
給 水 戸 数	242,340 戸	241,121 戸	100.5 %
給 水 装 置 数	121,737 個	120,429 個	101.1 %
給 水 人 口	482,354 人	483,446 人	99.8 %
配 水 量	(25,084,509) m ³ 26,410,839 m ³	(25,264,557) m ³ 26,516,307 m ³	99.6 %
一日最大配水量	(12月24日) 149,516 m ³	(12月31日) 152,626 m ³	98.0 %
一日最小配水量	(1月1日) 130,146 m ³	(1月1日) 131,496 m ³	99.0 %
一日平均配水量	144,322 m ³	145,911 m ³	98.9 %

注 配水量の（ ）は内数で、阪神水道企業団及び兵庫県企業庁からの受水量

3月末の給水戸数は 242,340 戸で、給水人口は 482,354 人です。
配水量については、前年同期に比べて、

一日最大配水量は、 2.0% (3,110 m³) 減の 149,516 m³で、
一日平均配水量は、 1.1% (1,589 m³) 減の 144,322 m³です。

(2) 建設

原水及び浄水施設費で施工している主な工事としては、次の工事があります。

1. 武庫川取水場低圧受電化に伴う電気設備改良工事
2. 丸山貯水池ほかITV設備更新工事

配水施設費で施工している主な工事としては、次の工事があります。

1. 芦部谷ポンプ場受変電設備ほか更新工事
2. 丸山浄水場中央監視設備更新工事
3. 東山台配水所 No.1送水ポンプ更新工事

また、市内各所の送配水管4,183.8mを布設改良しました。

(3) 受託工事

区分	令和5年度下半期		令和4年度下半期		前年比
給水装置 修繕工事	970 件	宅地内 有料 182 無料 788	955 件	宅地内 有料 185 無料 770	101.6 %
給水本管 布設等	2 件	布設 0.0m 撤去 0.4m	2 件	布設 0m 撤去 0m	100.0 %

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が41億4,689万円（給水収益等）で、これに対する費用は47億6,925万円となり、差引き6億2,236万円の営業損失となります。これに営業外収益（分担金、長期前受金戻入等）と営業外費用（支払利息等）を加減すると、当期は6,140万円の純損失となります。

上水道事業

（令和6年3月31日現在）

科 目	令和5年度下半期	令和4年度下半期	前年比(%)
1 営業収益	4,146,891,364	4,143,151,915	100.0
(1)給水収益	3,855,463,948	3,861,318,827	99.8
(2)受託工事収益	2,511,777	15,479,309	16.2
(3)その他の営業収益	288,915,639	266,353,779	108.4
2 営業費用	4,769,254,187	4,979,119,936	95.7
(1)原水及び浄水費	375,864,586	385,369,002	97.5
(2)受水費	1,544,013,603	1,542,166,838	100.1
(3)配水費	600,755,076	626,139,595	95.9
(4)給水費	330,297,248	519,124,281	63.6
(5)受託工事費	4,788,009	13,042,630	36.7
(6)業務費	309,868,074	297,256,740	104.2
(7)総係費	338,579,528	324,016,221	104.4
(8)減価償却費	1,216,525,168	1,233,638,362	98.6
(9)資産減耗費	48,163,344	37,941,627	126.9
(10)その他営業費用	399,551	424,640	94.0
営業利益	△622,362,823	△835,968,021	-
3 営業外収益	585,171,479	621,909,436	94.0
(1)受取利息	621,223	512,717	121.1
(2)分担金	114,618,750	138,835,187	82.5
(3)他会計補助金	6,541,446	6,172,314	105.9
(4)長期前受金戻入	373,573,559	383,229,953	97.4
(5)雑収益	89,816,501	93,159,265	96.4
4 営業外費用	24,209,766	132,307,893	18.2
(1)支払利息等	120,020,816	124,039,494	96.7
(2)雑支出	4,188,950	8,268,399	50.6
(3)消費税	△100,000,000	△100,000,000	100.0
経常利益	△61,401,110	△346,366,478	-
5 特別利益	0	51,926,962	皆減
(1)固定資産売却益	0	0	-
(2)過年度損益修正益	0	51,926,962	皆減
(3)その他特別利益	0	0	-
6 特別損失	0	0	-
(1)固定資産売却損	0	0	-
(2)固定資産譲渡損	0	0	-
(3)過年度損益修正損	0	0	-
(4)減損損失	0	0	-
当期純利益	△61,401,110	△294,439,516	-
前期純利益	707,746,717	823,721,882	-
当年度純利益	646,345,607	529,282,366	-
前年度繰越剰余金	2,884,632,709	2,884,632,305	-
その他未処分利益剰余金変動額	528,900,000	854,600,000	-
当期末未処分利益剰余金	4,059,878,316	4,268,514,671	-

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
固定資産	59,210,838,906	固定負債	20,607,017,895
有形固定資産	57,574,185,156	企業債	19,093,140,632
土地	8,249,268,862	リース債務	38,720,924
建物	1,172,036,088	退職給付引当金	1,475,156,339
構築物	42,215,076,229	修繕引当金	0
機械及び装置	5,180,442,422	流動負債	2,865,123,576
車両運搬具	15,589,224	企業債	928,658,732
船舶	224,543	リース債務	13,082,784
工具器具及び備品	18,682,914	未払金	1,095,914,618
リース資産	47,094,280	前受金	234,777,717
建設仮勘定	675,770,594	賞与引当金	122,356,000
工事勘定	0	一時借入金	0
無形固定資産	1,134,967,465	その他流動負債	470,333,725
投資その他の資産	501,686,285	繰延収益	12,278,626,234
投資有価証券	500,000,000	長期前受金	12,278,626,234
出資金	1,686,285	資本金	21,674,117,499
流動資産	6,325,458,195	自己資本金	21,674,117,499
現金預金	5,203,809,368	借入資本金	0
未収金	1,045,792,046	剰余金	8,111,411,897
貯蔵品	73,689,931	資本剰余金	3,385,747,581
前払金	0	利益剰余金	4,725,664,316
短期貸付金	0	減債積立金	0
前払費用	2,166,850	建設改良積立金	665,786,000
その他流動資産	0	当期末未処分利益	4,059,878,316
計	65,536,297,101	計	65,536,297,101

3 令和6年度の予算の概要と事業の経営方針

(1) 予算の概要

(単位：千円)

収益的	収入	11,001,610	資本的	収入	1,997,620
	支出	10,580,080		支出	4,730,900
差引		421,530	差引		△ 2,733,280

収益的収入及び支出は、一日平均配水量14万3,095^m（前年度の2.9%減）、給水戸数24万457戸（前年度の0.1%増）を対象とした営業活動の予算で、収入総額110億161万円、これに対し支出総額105億8,008万円であり、収支差引4億2,153万円が当年度の利益となります。

資本的収入及び支出は、収入総額19億9,762万円、これに対し支出総額47億3,090万円、このうち建設改良費は36億9,934万円です。なお、収支差引27億3,328万円の不足額につきましては、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金、建設改良積立金で補てんします。

(2) 事業の経営方針

人口減少に伴いさらに水需要が減少していくことにより、今後も給水収益は減少傾向が続くことが予測されます。

このような厳しい経営環境においても、老朽化する水道施設の計画的な更新及び耐震化などの施策を着実に推進していくとともに、将来にわたって健全かつ安定した経営を持続できるよう経営基盤を強化し、引き続き安全な水道水を安定的に供給していきます。

令和5年度下半期 工業用水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 給水

区分	令和5年度下半期	令和4年度下半期	前年比
給水契約事業所数	52 所	52 所	100.0 %
給水事業所数	52 所	52 所	100.0 %
給水施設数	53 箇所	53 箇所	100.0 %
一日契約水量	17,127 m ³	17,055 m ³	100.4 %
配水量	1,878,573 m ³	1,917,915 m ³	97.9 %
一日最大配水量	(11月7日) 13,787 m ³	(11月16日) 13,268 m ³	103.9 %
一日最小配水量	(3月24日) 5,916 m ³	(2月26日) 6,757 m ³	87.6 %
一日平均配水量	10,265 m ³	10,538 m ³	97.4 %

3月末の給水契約事業所数と給水事業所数は、前年と同数の52箇所
で、給水施設数は、前年と同数の53箇所です。

一日契約水量は、前年同期に比べ 72 m³ 増の 17,127 m³です。

配水量については、前年同期に比べて、

一日最大配水量は、 3.9% (519 m³) 増の 13,787 m³で、

一日平均配水量は、 2.6% (273 m³) 減の 10,265 m³です。

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が1億2,883万円（給水収益等）で、これに対する費用は1億3,975万円で、差引き1,092万円の営業損失となります。これに営業外収益（長期前受金戻入、他会計補助金等）と営業外費用（支払利息等）及び特別損失（過年度損益修正損）を加減すると、当期は476万円の純損失となります。

工業用水道事業

（令和6年3月31日現在）

科目	令和5年度下半期	令和4年度下半期	前年比(%)
1 営業収益	128,830,881	128,600,089	100.1
(1)給水収益	128,156,537	127,750,481	100.3
(2)受託工事収益	0	-	-
(3)その他の営業収益	674,344	849,608	79.3
2 営業費用	139,754,615	139,850,137	99.9
(1)原水費	12,626,565	19,270,129	65.5
(2)浄水費	15,227,243	11,810,205	128.9
(3)配水費	71,928,159	59,187,096	121.5
(4)受託工事費	0	0	-
(5)業務費	134,173	5,341,463	2.5
(6)総係費	14,039,662	16,460,280	85.2
(7)減価償却費	27,620,948	24,062,754	114.7
(8)資産減耗費	△1,822,135	3,718,210	-49.0
(9)その他営業費用	0	0	-
営業利益	△10,923,734	△11,250,048	-
3 営業外収益	6,610,511	7,139,940	92.5
(1)受取利息	35,525	43,975	80.7
(2)分担金	0	0	-
(3)長期前受金戻入	6,140,415	6,493,417	94.5
(4)他会計補助金	420,000	582,000	72.1
(5)雑収益	14,571	20,548	70.9
4 営業外費用	256,232	△890,120	-28.7
(1)支払利息等	1,678,671	1,484,148	113.1
(2)雑支出	77,561	125,732	61.6
(3)消費税	△1,500,000	△2,500,000	60.0
経常利益	△4,569,455	△3,219,988	-
5 特別利益	0	-	-
(1)その他特別利益	0	-	-
(2)過年度損益修正益	0	-	-
6 特別損失	200,000	-	皆増
(1)固定資産譲渡損	0	-	-
(2)過年度損益修正損	200,000	-	皆増
(3)退職給付引当金繰入額	0	-	-
(4)減損損失	0	-	-
当期純利益	△4,769,455	△3,219,988	-
前期純利益	△12,610,157	12,384,167	-
当年度純利益	△17,379,612	9,164,179	-
前年度繰越剰余金	445,850,579	436,686,400	-
その他未処分利益剰余金変動額	0	4,600,000	-
当期末未処分利益剰余金	428,470,967	450,450,579	-

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

工業用水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
固定資産	896,956,830	固定負債	422,413,092
有形固定資産	893,961,645	企業債	357,823,764
土地	48,605,573	退職給付引当金	64,589,328
建物	18,745,909	流動負債	85,950,914
構築物	440,334,548	企業債	13,836,558
機械及び装置	321,261,816	資金手当債	0
車両運搬具	28	未払金	70,148,082
工具器具及び備品	1,264,324	前受金	0
建設仮勘定	63,749,447	賞与引当金	1,868,000
工事勘定	0	その他流動負債	98,274
無形固定資産	181,470	繰延収益	117,432,602
投資その他の資産	2,813,715	長期前受金	117,432,602
投資有価証券	0	資本金	1,873,938,468
出資金	2,813,715	自己資本金	1,873,938,468
流動資産	2,981,895,798	借入資本金	0
現金預金	2,902,139,697	剰余金	1,379,117,552
未収金	78,162,676	資本剰余金	522,646,585
貯蔵品	1,521,035	利益剰余金	856,470,967
前払金	0	減債積立金	0
短期貸付金	0	建設改良積立金	428,000,000
前払費用	72,390	当期末未処分利益剰余金	428,470,967
計	3,878,852,628	計	3,878,852,628

3 令和6年度の予算の概要と事業の経営方針

(1) 予算の概要

(単位：千円)

収益的	収入	422,744	資本的	収入	361,200
	支出	366,293		支出	911,482
差引		56,451	差引		△ 550,282

収益的収入及び支出は、一日平均配水量1万609m³（前年度の4.7%増）、一日契約水量1万7,127m³（前年度の0.4%増）、給水事業所数52所（前年から増減なし）を対象とした営業活動の予算で、収入総額4億2,274万円、これに対し支出総額3億6,629万円であり、収支差引5,645万円が当年度の利益となります。

資本的収入及び支出は、収入総額3億6,120万円、これに対し支出総額9億1,148万円、収支差引5億5,028万円の不足額につきましては、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補てんします。

(2) 事業の経営方針

平成24年度、令和元年度に相次いで大口需要者が給水廃止したこと、令和4年4月から契約水量の見直しを実施したこと、これらに伴い料金収入が大幅に減少し、令和5年度以降は赤字になる見込みとなりました。このため、赤字が解消できるよう令和6年度に料金改定を実施します。

また、今後、共同施設については、現在の枠組みである尼崎市・西宮市・伊丹市の三市の共同施設の園田配水場の更新もしくは延命化に向けた協議を行う予定です。市内施設については、引き続き中新田浄水場を活用していくこととなりますが、将来に向けて最適な活用方法の検討を行います。

令和5年度下半期 下水道事業の業務の状況

1 事業の概況

(1) 業務量

区 分	令和5年度下半期	令和4年度下半期	前年比
処理区域面積 (ha)			
西宮処理区	3,113.37	3,109.76	100.1%
武庫川下流処理区	1,164.77	1,164.11	100.1%
武庫川上流処理区	550.93	550.93	100.0%
計	4,829.07	4,824.80	100.1%
処理水量 (m ³)			
西宮処理区	27,938,600	27,722,540	100.8%
武庫川下流処理区	5,076,312	4,454,110	114.0%
武庫川上流処理区	1,117,736	1,215,038	92.0%
計	34,132,648	33,391,688	102.2%

注 武庫川下流、上流処理区の処理水量は、流域下水道への流入量とする。

(2) 建設

公共下水道整備費で施工している主な工事は、次のとおりです。

1. 下水道管渠改築 (R5その6) 工事
2. 浜ポンプ場外No. 4 雨水ポンプ電気設備外改築工事
3. 下水道管渠改築 (R5その4) 工事

2 経理の状況

当期の経営状況は、営業収益が28億7,099万円（下水道使用料、雨水処理負担金等）で、これに対する営業費用の52億700万円を差し引くと、23億3,601万円の営業損失となります。これに営業外収益（他会計補助金、長期前受金戻入等）と営業外費用（支払利息等）を加減すると、当期は10億5,816万円の純損失となります。

下水道事業

（令和6年3月31日現在）

科 目	令和5年度下半期	令和4年度下半期	前年比(%)
1 営業収益	2,870,993,578	2,730,761,100	105.1
(1) 下水道使用料	2,392,290,518	2,405,804,474	99.4
(2) 雨水処理負担金	461,113,089	270,802,885	170.2
(3) 他会計負担金	1,815,055	37,334,131	4.8
(4) その他の営業収益	15,774,916	16,819,610	93.7
2 営業費用	5,207,007,369	5,040,082,054	103.3
(1) 管渠費	131,534,181	125,051,613	105.1
(2) ポンプ場費	260,514,367	286,970,800	90.7
(3) 処理場費	751,649,516	798,614,258	94.1
(4) 流域下水道維持管理負担金	101,814,761	99,082,673	102.7
(5) 業務費	187,545,177	190,694,809	98.3
(6) 総係費	201,585,857	222,278,091	90.6
(7) 減価償却費	3,279,571,554	3,291,764,954	99.6
(8) 資産減耗費	292,791,956	25,624,856	1,142.6
営業利益	△2,336,013,791	△2,309,320,954	-
3 営業外収益	1,660,454,809	1,534,296,855	108.2
(1) 受取利息	2,575	2,988	86.1
(2) 国庫補助金	66,000	158,500	41.6
(3) 他会計補助金	103,883,401	102,925,663	100.9
(4) 長期前受金戻入	1,524,497,548	1,407,384,814	108.3
(5) 雑収益	32,005,285	23,824,890	134.3
4 営業外費用	382,608,298	393,173,236	97.3
(1) 支払利息等	308,192,468	342,201,752	90.0
(2) 長期前払消費税額償却	48,497,427	46,338,927	104.6
(3) 消費税	△25,000,000	△40,000,000	62.5
(4) 雑支出	50,918,403	44,632,557	114.0
経常利益	△1,058,167,280	△1,168,197,335	-
5 特別利益	0	0	-
(1) 固定資産売却益	0	0	-
(2) 過年度損益修正益	0	0	-
(3) その他特別利益	0	0	-
6 特別損失	0	0	-
(1) 固定資産譲渡損	0	0	-
(2) 過年度損益修正損	0	0	-
(3) 臨時損失	0	0	-
(4) 減損損失	0	0	-
(5) その他特別損失	0	0	-
当期純利益	△1,058,167,280	△1,168,197,335	-
前期純利益	1,244,968,907	1,295,825,171	-
当年度純利益	186,801,627	127,627,836	-
前年度繰越剰余金	1,638,674,146	1,858,349,302	-
その他未処分利益剰余金変動額	347,302,992	383,852,963	-
当期末未処分利益剰余金	2,172,778,765	2,369,830,101	-

当期末の財政状態は次のとおりで、左側は資産の状態を、右側はその財源を示したものです。

下水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

資産の部		負債・資本の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
固定資産	185,201,857,061	固定負債	50,513,657,845
有形固定資産	179,724,370,857	企業債	50,328,800,585
土地	32,347,586,477	退職給付引当金	184,857,260
建物	3,614,358,307	修繕引当金	0
構築物	109,297,747,147	流動負債	7,956,974,430
機械及び装置	26,956,301,751	企業債	3,897,924,873
車両運搬具	4,031,614	未払金	3,990,061,449
工具器具及び備品	9,370,263	前受金	530,000
建設仮勘定	7,494,975,298	賞与引当金	56,092,000
無形固定資産	3,654,379,896	その他流動負債	12,366,108
投資その他の資産	1,823,106,308	繰延収益	66,806,219,959
出資金	5,089,500	長期前受金	66,806,219,959
長期貸付金	0	資本金	41,554,413,039
基金	368,787,084	自己資本金	41,554,413,039
長期前払消費税	1,449,229,724	剰余金	24,426,537,165
流動資産	6,055,945,377	資本剰余金	22,253,758,400
現金預金	4,748,354,386	受贈資産評価額	8,411,650,474
未収金	1,307,590,991	国庫補助金	11,744,065,031
前払金	0	他会計補助金	2,091,772,382
前払費用	0	その他資本剰余金	6,270,513
その他流動資産	0	利益剰余金	2,172,778,765
その他流動資産	0	当期末未処分利益	2,172,778,765
計	191,257,802,438	計	191,257,802,438

3 令和6年度の予算の概要と事業の経営方針

(1) 予算の概要

(単位：千円)

収益的	収入	12,125,030	資本的	収入	6,821,681
	支出	11,972,572		支出	11,028,715
差引		152,458	差引		△ 4,207,034

収益的収入及び支出は、処理面積4,829ha、一日平均処理水量20万900m³を業務予定量とした営業活動に伴う収支で、収入総額12億2,503万円、これに対し支出総額11億7,257万円を見込んでおり、収支差引1億5,246万円が当年度の利益となります。

資本的収入及び支出は、収入総額6億2,168万円、これに対し支出総額11億2,872万円で、このうち建設改良費は7億2,312万円です。なお、収支差引4億2,703万円の不足額につきましては、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補てんします。

(2) 事業の経営方針

人口減少など社会情勢の変化による下水道使用料収入の減少、電気料金等の高騰による維持管理費の増加、また、老朽化する施設の更新、大地震などの広域災害や豪雨による浸水対策が求められるなど、厳しい経営環境に直面しています。

このような状況や社会情勢の変化においても、下水道という公共サービスを安定的かつ効率的に提供し続けることができるよう、経営基盤を強化し、事業を推進していきます。

令和 5 年度下半期病院事業 業務状況報告

1. 病院事業の概況

業務実績

令和 5 年度下半期における入院患者数は、延べ 19,745 人（1 日平均 107.9 人）、外来患者数は、延べ 46,455 人（1 日平均 390.4 人）となり、前年同期に比べ入院患者数においては、572 人増加（1 日平均 2.6 人増）し、外来患者数においては、401 人減少（1 日平均 0.1 人減）しました。

区 分		5 年度下半期	4 年度下半期	増 減	増 減 率
入院	延 患 者 数	19,745 人	19,173 人	572 人	3.0 %
	診 療 日 数	183 日	182 日	—	—
	1 日 平 均	107.9 人	105.3 人	2.6 人	2.5 %
外来	延 患 者 数	46,455 人	46,856 人	△ 401 人	△ 0.9 %
	診 療 日 数	119 日	120 日	—	—
	1 日 平 均	390.4 人	390.5 人	△ 0.1 人	△ 0.0 %

区 分		5 年度下半期	4 年度下半期	増 減	増 減 率
入院	収 益	1,200,186,468 円	1,289,164,904 円	△ 88,978,436 円	△ 6.9 %
	1 人 1 日平均	60,784 円	67,239 円	△ 6,455 円	△ 9.6 %
外来	収 益	823,040,883 円	770,263,395 円	52,777,488 円	6.9 %
	1 人 1 日平均	17,717 円	16,439 円	1,278 円	7.8 %

2. 経理の状況

令和5年度下半期における収益的収支の状況は、病院事業収益で一般会計からの負担金及び補助金33,709,341円を含めて2,298,392,851円となり、対する病院事業費用は、3,558,348,361円で差引き1,259,955,510円の純損失となりました。

科目別に前年度同期と比較しますと、収益は、医業収益が2,127,572,733円となり、59,864,156円の減少(2.7%減)、医業外収益が169,702,902円となり684,688,316円の減少(80.1%減)、特別利益が1,117,216円となり、14,337,592円の減少(92.8%減)となりました。

収益合計は、前年度同期に比べ、758,890,064円の減少(24.8%減)となりました。

収益の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業収益では、入院収益において、延患者数が572人増加(3.0%増)しましたが、1人1日平均診療単価が6,455円減少(9.6%減)したため、88,978,436円の減少(6.9%減)となりました。

外来収益においては、延患者数が401人減少(0.9%減)しましたが、1人1日平均診療単価が1,278円増加(7.8%増)したため、52,777,488円の増加(6.9%増)となりました。

医業外収益の減少は、国県補助金が675,578,728円減少(87.0%減)したことによります。

特別利益の減少は、その他特別利益が15,000,000円減少(皆減)したことによります。

対する費用は、医業費用が3,354,363,945円となり、28,107,295円の減少(0.8%減)、医業外費用が176,575,736円となり、2,165,700円の減少(1.2%減)、特別損失が27,408,680円となり、9,376,802円の減少(25.5%減)となりました。

費用合計は、前年度同期に比べ、39,649,797円の減少(1.1%減)となりました。

費用の主な増減の内容は、次のとおりです。

医業費用では、減価償却費が57,573,914円の減少(27.7%減)、経費が14,306,623円の減少(2.0%減)、材料費が44,018,585円の増加(8.2%増)、などが主な増減となっています。

医業外費用の減少は、長期前払消費税額償却が5,024,842円減少(39.0%減)したことによります。

特別損失の減少は、その他特別損失が14,000,000円減少(82.6%減)したことによります。

損益については、前年度同期は540,715,243円の純損失を計上しましたが、今年度は1,259,955,510円の純損失となりました。

資本的収支については、収入が医療機器の取得の為の企業債借入、一般会計からの出資金などで175,289,679円となり、101,292,179円増加(136.9%増)しました。支出は医療機器の取得の為の建設改良費、企業債の償還費用などで148,128,333円となり、179,949,503円減少(54.8%減)しました。

収益的収入及び支出前年度比較

(単位：円)

科 目	5年度下半期	4年度下半期	増 減 額	増 減 率 %
病院事業収益	2,298,392,851	3,057,282,915	-758,890,064	-24.8
医業収益	2,127,572,733	2,187,436,889	-59,864,156	-2.7
入院収益	1,200,186,468	1,289,164,904	-88,978,436	-6.9
外来収益	823,040,883	770,263,395	52,777,488	6.9
その他医業収益	104,345,382	128,008,590	-23,663,208	-18.5
医業外収益	169,702,902	854,391,218	-684,688,316	-80.1
国県補助金	100,529,140	776,107,868	-675,578,728	-87.0
一般会計負担金	90,354	820,715	-730,361	-89.0
一般会計補助金	25,055,032	34,085,871	-9,030,839	-26.5
雑収益	1,624	1,558	66	4.2
長期前受金戻入	27,706,154	27,706,154	0	0.0
その他医業外収益	16,320,598	15,669,052	651,546	4.2
特別利益	1,117,216	15,454,808	-14,337,592	-92.8
過年度損益修正益	1,117,216	454,808	662,408	145.6
その他特別利益	0	15,000,000	-15,000,000	皆減
病院事業費用	3,558,348,361	3,597,998,158	-39,649,797	-1.1
医業費用	3,354,363,945	3,382,471,240	-28,107,295	-0.8
給与費	1,912,181,375	1,911,546,943	634,432	0.0
材料費	581,049,186	537,030,601	44,018,585	8.2
経 費	693,564,606	707,871,229	-14,306,623	-2.0
減価償却費	150,593,363	208,167,277	-57,573,914	-27.7
資産減耗費	1,985,606	968,816	1,016,790	105.0
研究研修費	14,989,809	16,886,374	-1,896,565	-11.2
医業外費用	176,575,736	178,741,436	-2,165,700	-1.2
支払利息及び企業債取扱諸費	445,767	1,732,912	-1,287,145	-74.3
消費税及び地方消費税	-6,146,500	-6,847,000	700,500	10.2
長期前払消費税額償却	7,848,588	12,873,430	-5,024,842	-39.0
雑支出	174,427,881	170,982,094	3,445,787	2.0
特別損失	27,408,680	36,785,482	-9,376,802	-25.5
過年度損益修正損	24,458,680	19,835,482	4,623,198	23.3
その他特別損失	2,950,000	16,950,000	-14,000,000	-82.6
差 引 損 益	-1,259,955,510	-540,715,243	-719,240,267	—

(注) ①消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理としております。

②下半期の状況は、決算数値（税抜き）から上半期の税込み実績を差し引いた金額となっております。

資本的収入及び支出前年度比較

(単位：円)

科 目	5年度下半期	4年度下半期	増 減 額	増 減 率 %
資本的収入	175,289,679	73,997,500	101,292,179	136.9
企業債	43,500,000	61,000,000	-17,500,000	-28.7
出資金	120,524,809	11,635,000	108,889,809	935.9
貸付金返還金	1,152,500	1,362,500	-210,000	-15.4
補助金	10,112,370	0	10,112,370	皆増
資本的支出	148,128,333	328,077,836	-179,949,503	-54.8
建設改良費	33,740,223	50,803,500	-17,063,277	-33.6
企業債償還金	109,088,110	269,774,336	-160,686,226	-59.6
他会計からの長期借入金返還金	5,300,000	7,200,000	-1,900,000	-26.4
投資	0	300,000	-300,000	皆減
差 引 損 益	27,161,346	-254,080,336	281,241,682	—

令和5年度下半期損益計算書 (R5. 10. 1~R6. 3. 31)

(単位：円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
医業費用	3,354,363,945	医業収益	2,127,572,733
給与費	1,912,181,375	入院収益	1,200,186,468
材料費	581,049,186	外来収益	823,040,883
経費	693,564,606	その他医業収益	104,345,382
減価償却費	150,593,363	医業外収益	169,702,902
資産減耗費	1,985,606	国県補助金	100,529,140
研究研修費	14,989,809	一般会計負担金	90,354
医業外費用	176,575,736	一般会計補助金	25,055,032
支払利息及び企業債取扱諸費	445,767	雑収益	1,624
消費税及び地方消費税	-6,146,500	長期前受金戻入	27,706,154
長期前払消費税額償却	7,848,588	その他医業外収益	16,320,598
繰延勘定償却	0	特別利益	1,117,216
雑支出	174,427,881	過年度損益修正益	1,117,216
特別損失	27,408,680	その他特別利益	0
過年度損益修正損	24,458,680		
その他特別損失	2,950,000	当期純損失	1,259,955,510
合計	3,558,348,361	合計	3,558,348,361

(注) 消費税及び地方消費税については、期末一括税抜処理としております。

令和5年度貸借対照表 (R6. 3. 31現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	3,845,485,540	固定負債	4,815,053,715
有形固定資産	3,804,244,769	他会計借入金	3,484,755,581
投資	41,240,771	企業債	215,130,655
		引当金	1,115,167,479
流動資産	1,388,700,311		
現金預金	720,090,057	流動負債	1,013,411,352
未収金	647,945,735	他会計借入金	10,700,000
貯蔵品	20,664,519	企業債	198,897,634
前払金	0	未払金	594,952,778
		引当金	171,913,586
		その他流動負債	36,947,354
		繰延収益	176,776,928
		資本金	14,957,434,729
		剰余金	△ 15,728,490,873
		資本剰余金	885,712,370
		利益剰余金	△ 16,614,203,243
資産合計	5,234,185,851	負債・資本合計	5,234,185,851

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 8,840,568,949円

1. 令和6年度予算の状況と事業の経営方針

(1) 業務の予定量

ア. 病床数	257 床
イ. 年間入院延患者数 (診療日数 365 日)	44,165 人
ウ. 年間外来延患者数 (診療日数 243 日)	94,770 人
エ. 1 日平均入院患者数	121 人
オ. 1 日平均外来患者数	390 人

(2) 経理状況

①収益及び費用

(単位：円)

収 益 の 部		費 用 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
病院事業収益	5,448,802,000	病院事業費用	6,595,404,000
医業収益	4,714,496,000	医業費用	6,476,280,000
入院収益	2,627,818,000	給与費	3,397,520,000
外来収益	1,577,921,000	材料費	1,220,880,000
その他医業収益	508,757,000	経 費	1,559,855,000
		減価償却費	244,205,000
医業外収益	727,533,000	資産減耗費	13,847,000
受取利息	1,000	研究研修費	39,973,000
国県補助金	5,308,000	医業外費用	97,591,000
一般会計負担金	468,704,000	支払利息及び企業債取扱諸費	1,427,000
一般会計補助金	197,372,000	消費税及び地方消費税	13,541,000
雑収益	8,000	長期前払消費税額償却	13,829,000
長期前受金戻入	27,708,000	雑支出	68,794,000
その他医業外収益	28,432,000		
		特別損失	19,533,000
特別利益	6,773,000	過年度損益修正損	11,383,000
過年度損益修正益	3,773,000	その他特別損失	8,150,000
その他特別利益	3,000,000	予備費	2,000,000

②資本的収入及び支出

(単位：円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資本的収入	294,772,000	資本的支出	241,598,000
企業債	0	建設改良費	32,000,000
出資金	230,898,000	企業債償還金	198,898,000
他会計からの長期借入金	0	他会計からの 長期借入金償還金	10,700,000
貸付金返還金	1,470,000	投資	0
補助金	62,404,000		

(3) 事業の経営方針

県立西宮病院との統合については、基本計画を令和2年2月に策定（同年10月に見直し）し、令和3年10月に基本設計を仮確定、令和4年夏に実施設計を完了しました。令和5年3月に建築業者が決定し、現在は敷地内で、建築工事を進めており、開院は令和8年上半期を予定しています。

統合再編新病院の開院に伴い、中央病院は閉院することになりますが、それまでの間、現状の水準を引き下げることなく、市民に良質な医療サービスを安定的かつ継続的に提供していく必要があります。そのためには経営の健全化が不可欠であることから、令和5年10月に経営改革プラン（令和2年4月策定）の見直しを行いました。計画期間を令和8年度まで延長し、新型コロナウイルス感染症対応等による医療環境の変化を踏まえ、取組内容と経営指標を時点修正しました。現在の施設・設備等を市民のために十分活用し、職員全員が改めて中央病院の基本理念の実現に向け意識の共有を図るとともに、経営に対する危機感をもって経営改革プランに掲げた取組を着実に実行し、統合までの間、市民の生命と健康をしっかりと守ります。